



市役所全体で取り組むデジタルアーカイブの構築



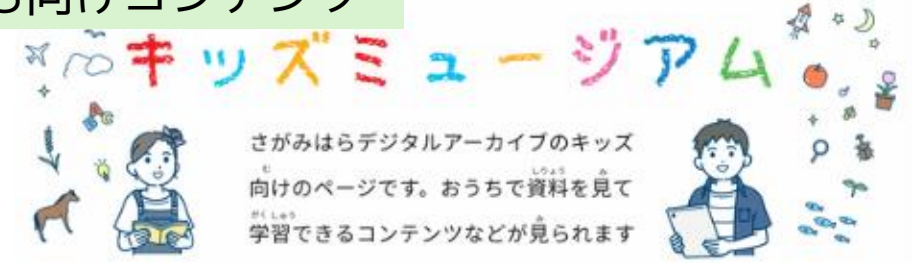
さがみはらデジタルアーカイブでご覧いただけます！

VR

小原宿本陣



子ども向けコンテンツ



副読本を見る

このコンテンツは教育委員会の協力を得て、小中学校で使用されている社会科副読本を活用したコンテンツで、掲載内容は編集当時のものであり、現在の内容と異なる場合があります。

小学生



見る

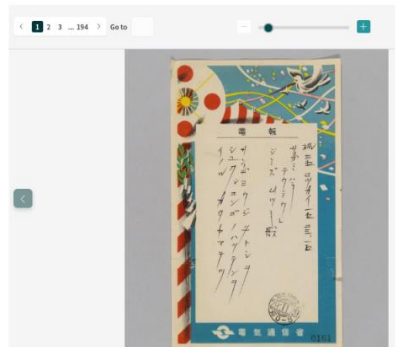
中学生



見る

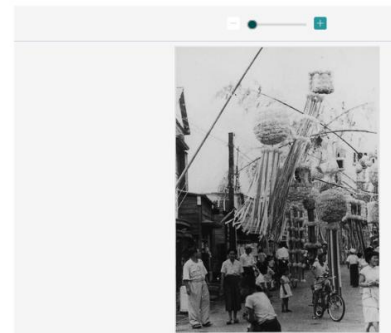
文書

0・0・5_市制祝賀式関係書類



写真

橋本七夕まつり



さがみはらデジタルアーカイブで昭和を見ることができます！

時代からみる



明治・大正



昭和初期



昭和30-40年代



昭和50-60年代



平成時代



令和時代

年代を選べると…



大野村診療所。昭和27年に大野
中公民館に

● 建物



上溝町駅（バス停）

● 風景



市制施行式典を祝う中央小児童

● 議会・行政



市制施行式典であいさつする清
水陸市長

● 議会・行政



市制記念ちょうちん行列。淵野
辺駅前通り

● 議会・行政



相模原～相模大野バス開通。相
模大野

● 暮らし



県立相原高校

● 建物



共同桑園の手入れ。淵野辺

● 産業

年代に関するデジタルアーカイブ
が表示されます。

さがみはらデジタルアーカイブで昭和を知ることができます！

Home / 年表で検索するさがみはら

年表で検索するさがみはら

キーワード

表示する出来事

☒ すべて ☐ 相模原市の主要な事項 ☐ 国内外の主要な事項

時代で絞り込む

☒ すべて ☒ 古代 (約35,000年前～1100)

☒ 中世 (1101～1600) ☒ 近世 (1601～1868)

☒ 近代 (1869～1945) ☒ 現代 (1946～)

絞り込み

近代	1917	大正6	9	24	相模電気により橋本付近で電灯が点火される	
近代	1917	大正6	10	1	横浜鉄道が国有化され、国鉄（鉄道院）横…	
近代	1921	大正10	6	10	相模自動車が、橋本～下九沢～田名間にバ…	
近代	1923	大正12	4	16	県立農蚕学校（現県立相原高等学校）開校	
近代	1923	大正12	9	1		関東大震災発生
近代	1924	大正13	—	—	相模自動車が橋本～座間～厚木間にバス路…	
近代	1924	大正13	12	7	高田橋（木橋）開通	
近代	1925	大正14	9	25	相模電気鉄道（大野村～田名村間）敷設免…	
近代	1925	大正14	11	16	高座郡及びその周辺において第1師団の師団…	
近代	1926	大正15	1	1	溝村が町制を施行し、上溝町発足	
近代	1926	大正15	11	20	南津電気鉄道（多摩郡多摩村～津久井郡川…	

相模原市の出来事

国内の出来事

関連する資料がデジタルアーカイブに掲載されていれば、紐づけて確認できます。

目次

- | | |
|---|----------------------|
| 1 | 相模原市の概要 |
| 2 | デジタルアーカイブに取り組む以前の課題 |
| 3 | さがみはらデジタルアーカイブのコンセプト |
| 4 | さがみはらデジタルアーカイブの特徴 |
| 5 | さがみはらデジタルアーカイブ構築の経過 |
| 6 | さがみはらデジタルアーカイブ構築の成果 |
| 7 | 成功要因・課題 |
| 8 | 今後の展望 |

1 相模原市の概要



相模原市立公文書館

相模原市役所



- 首都圏のベッドタウン・内陸工業都市として発展（相模原・橋本・相模大野の3拠点）
- 相模川や道志川、丹沢山塊など豊かな自然環境
- 圏央道IC周辺のまちづくり、リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくり

2 デジタルアーカイブ構築に取り組む以前の課題

◆博物館、公文書館等、その設置目的に沿った資料等を収集保存しているが、活用（公開）される資料はごくわずかであること。

◆社会全体のデジタル化が進む中で、これらの資料は来館しないと見ることができない仕組みになっている。

◆市の歴史を語る貴重な広報写真等も多くのストックがあるが、記念誌や市史等でごくわずか活用されているのみ。

◆歴史的公文書や古文書等は、劣化が進み補修を急務としているものも多く存在する。劣化を理由に利用制限をしている資料もある。



解決する手法として
デジタルアーカイブ
の構築を選択

3 さがみはらデジタルアーカイブのコンセプト

「知る・学ぶ・楽しむ@さがみはら」

相模原市を知るための方法として、「相模原市史」や「市制施行記念要覧」の活用が有効であることから、これらを活用した仕組みとするとともに、子どもたちの学習や学習支援に資する仕組みを構築する。

さらに、相模原市への興味を醸成するために「楽しむ資料」を検索できるようにすることで、「さがみはらを知って、学んで、楽しむ」環境を提供する。

4 さがみはらデジタルアーカイブの特徴

知る・学ぶ・楽しむための貴重な資料を持つ

各所属が参加して、相模原市のデジタルアーカイブを構築



広報課
(広報紙・記録写真等)
文化財課
(指定・登録文化財)
情報公開・文書管理課
(公文書等)



公文書館
(歴史的公文書等)



市民ギャラリー
・文化振興課
(収蔵美術品等)



図書館
(郷土に関する
資料等)



博物館
(歴史資料等)



教育センター
(教育資料等)



相模原市現用公文書
歴史的公文書目録



資料を保存する所属ごとに資料を検索することができます。

所蔵機関等からみる

公文書館



図書館



博物館



広報課



文化財課



文化振興課



226件

20件 ▾



<

1

2

3

4

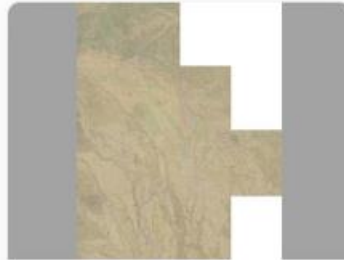
5

...

12

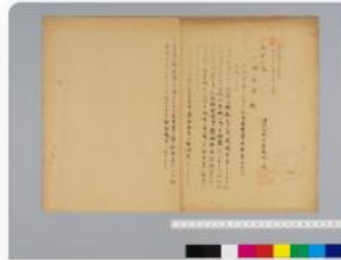
>

Go to



明治期相模原市周辺

● 歴史



庶務書類

● 歴史の公文書



尾崎号堂生地記念館書綴

● 歴史の公文書



内務省告示第五百七十三号大野
都市計画相模原土地区画整理...

● 歴史の公文書

5 さがみはらデジタルアーカイブ構築の経過

令和5年

令和6年

令和7年

令和8年

主な取組	構築内容検討・庁内調整・意思決定・予算確保	デジタルアーカイブ構築	デジタルアーカイブ構築・運営	デジタルアーカイブ運営
公開時期		第1次公開 (令和6年11月20日)	第2次公開 (令和7年3月19日)	第3次公開 (令和8年3月19日)
主な公開資料		記録写真	公文書館、博物館所管資料（VR、3D等）	博物館、文化振興課所管資料、公文書目録
内部検討	庁内ワーキング（5回） 課長級会議（2回）	庁内ワーキング（1回） 課長級会議（1回）	庁内ワーキング（2回） 課長級会議（1回）	庁内ワーキング（1回） 課長級会議（1回）
外部委員からの意見聴取			デジタルアーカイブ推進協議会（1回）	デジタルアーカイブ推進協議会（1回）
周知・利用促進		市制施行70周年 記念式典での パネル展示・PR動画	第2次公開イベント (土器をスキャンして 3Dモデルを作成)	第3次公開イベント (デジタルスタンプ ラリーの実施)

6 さがみはらデジタルアーカイブ構築の成果

KPI 1	デジタルアーカイブのアクセス件数	種別	アウトプット	単位	件
KPIの概要、測定方法	1年間の延べアクセス件数を管理ツールを用いて集計する。				
事業成果等の計測に適する理由	アクセス件数が増加することで、サービスが広く利活用されていると判断できるため。また、数値から事業効果を検証するとともに、運用後におけるコンテンツの追加検討やさらなる利活用促進を図るため。				
	2024年度末	2025年度末	2026年度末		
目 標 値	20,000	120,000	180,000		
実 績	85,622	125,846（達成）			

KPI 2	資料のデジタル化点数	種別	アウトプット	単位	点
KPIの概要、測定方法	各所蔵機関がデジタル化し、デジタルアーカイブに搭載した件数を集計する。				
事業成果等の計測に適する理由	デジタル化点数が増加することで、提供するサービスの品質向上が図られると判断できるため。				
	2024年度末	2025年度末	2026年度末		
目 標 値	5,500	7,000	8,000		
実 績	5,187	5,974（未達成）			

KPI 3	デジタルアーカイブの利用者満足度	種別	アウトカム	単位	ポイント
KPIの概要、測定方法	デジタルアーカイブを利用した人の5段階評価満足度の平均値。 デジタルアーカイブを利用した後にアンケート画面を表示し、利用者に入力してもらうことで測定する。				
事業成果等の計測に適する理由	デジタルアーカイブを利用し満足した人数が多ければ多いほど、市民等の学習、文化芸術活動に効果があると考えられるため。また、アンケート画面にて、任意で不満な点を記入してもらうことで、サービスの改善を図る。				
	2024年度末	2025年度末	2026年度末		
目 標 値	3.0	3.5	4.0		
実 績	4.0	3.8（達成）			

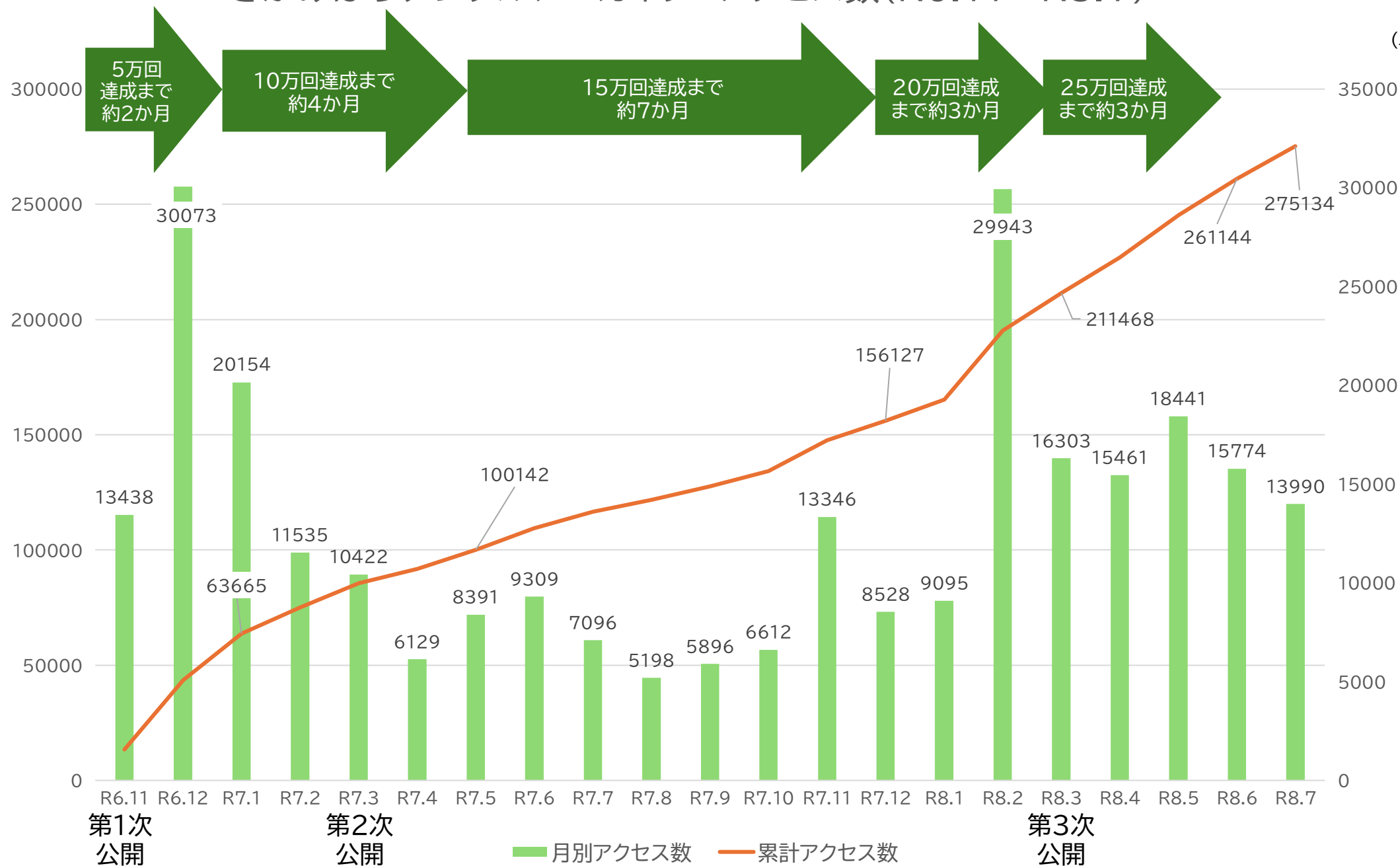
3つの数値のうち2つは達成。



課題はあるものの、構築した成果はあったと捉えている。

さがみはらデジタルアーカイブ アクセス数(R6.11～R8.7)

(単位:回)



7 成功要因・課題

◎成功要因

- 3段階に分けた資料の公開によって、周知する機会も増え、その都度アピールできた。
- ワーキング、検討会議を丁寧に開催したことで、各所属における資料の保管状況の確認、デジタル化の優先順位の設定、デジタルアーカイブの公開基準の検討などを市役所全体で進めることができた。
- デジタルアーカイブの必要性・重要性を理解して、強力に推し進めるキーパーソンがいた。

◎課題

- 計画的な資料の追加・更新の実施
- デジタルアーカイブの利用促進（デジタルアーカイブを活用したイベントの実施等）
- デジタルアーカイブの構築に参加している各所属の意識
- キーパーソンだけに頼らない、組織的な取組

8 今後の展望

○資料を保存する所属ごとに、資料の電子化計画を策定し、資料の追加掲載・更新を着実に行う。

○多くの方に「知って・学んで・楽しんで」いただくため、デジタルアーカイブを活用した事業やイベントを開発する。

○デジタルアーカイブの構築に参加していない所属でも、貴重な資料を保存している可能性がある。資料提供の申出があった際に積極的に受け入れ、デジタルアーカイブの充実を図る。

◇今後、このような資料もデジタルアーカイブに掲載する予定です。



ご清聴ありがとうございました！
ぜひ「さがみはらデジタルアーカイブ」をご覧ください！



横浜線旧型車両さようなら運転。相模原駅



↑さがみはらデジタルアーカイブの↑
二次元コードです。



一部の写真はA I でカラー写真として
楽しむことができます！